

注意喚起情報

米づくり技術情報 No.8

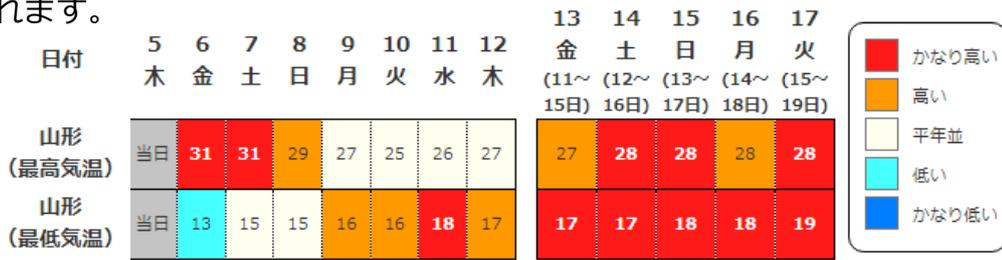
令和7年6月5日

今後も気温が高い予報！ ワキ対策を徹底して分けつ促進！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

◎今後の気象

6月5日発表の2週間予報では、気温の高い予報となっており、今後、異常還元（ワキ）の多発が懸念されます。



(5日間平均)

気象庁HPより引用

◎当面の技術対策

現在イネは、分けつが進んで莖数が増加する時期に入っています。6月中旬までどのような管理をするのかによって、今後の穂数や収量が決まります。

移植の早い圃場などを中心に、すでにワキの発生が確認されるなど、平年に比べて還元が急激に進んでいる圃場が見られます。ワキが発生すると根の活力が低下し、養分が吸収されにくくなるため、葉色が淡くなり、分けつの発生が抑制されます。早目の警戒・対策を徹底して莖数を確保しましょう。

- ◎まずは、田んぼに足を踏み入れて、気泡が多く発生するか確認！
- ◎気泡の発生が多い場合は、用水の入替や夜間落水、田干しを実施！

<土壌還元の程度と対策>

状況	生育への影響	分けつ期の対策
足を踏み込むとわずかに気泡の発生が見られる。	なし	—
足を踏み込むと気泡の発生が多い。	ワキ発生！ 根の活力低下	用水の入替
晴天時自然に気泡を発生し、音が聞こえる。また、水田を歩くと著しく気泡を発生する。	根の伸長阻害 地上部黄化	夜間落水 田干し



ワキが発生した圃場に足を踏み入れた時の様子



イネの根の様子 (ポット栽培、移植20日後)

根の量が少ない！



農作業事故と熱中症に十分注意してください！

休憩をまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！

農林水産省